

# 医業経営セカンドオピニオンサービス

「セカンド・オピニオン」とは、よりよい決定のためにもう一人の人から聴取する意見。

医療の分野では一人の医師の意見だけで決めてしまわずに、別の医師の意見を聞いて決めることを指す、と定義されています。

「セカンド・オピニオン」という言葉は現在では、幅広い分野で使われるようになりました。

それは、各分野の情報が専門化、複雑化、高度化され、めまぐるしい速度で変化成長しているためです。医業経営においても例外ではありません。

税務、法務、労務、資産保全、IT分野等、陳腐化された情報の中で経営をすれば、将来的に必ず大きな損失が発生します。

一般社団法人 医業経営研究会では医業分野に精通した各分野のスペシャリストが最新の医業経営情報を駆使し、病院、個人開業医の経営上の問題点の提起、解決策の助言、提案をさせていただきます。

## セカンドオピニオンサービス(6ヶ月)

財務分析

決算書分析

ライフプラン分析

保険内容分析

## 専門家が問題解決への実践的なアドバイスをします

労務問題

接遇向上

増患対策

IT・広報

退職金

資金調達

### ●寄せられたご相談

- ・開業して3年。法人化した毎年赤字になっている。この先は大丈夫なのか？
- ・帳簿上は黒字でありながら毎月のキャッシュが慢性的に不足してしまう。
- ・リース、ローン・・・いつになったら負担は減るのだろうか？
- ・現在加入している保険が医療法人にとって効果的なのかよくわからない
- ・事業承継、退職金準備・・・わかっているがどうやって始めたらよいのか？

